

## FACSCanto II 使用規定

### 《FACSCanto II の使用と予約について》

- 使用する際には、装置メーカーの開催する講習会に必ず参加すること。講習会に出席していない研究室は原則として使用することができません。
- 毎月二回（1日と15日前後）、測定予定日を決めるため、予約のカレンダー記入を大塚研究室で行なっています。詳しい日程は問い合わせること。この予約なしで日中（10:00～22:00）の装置利用に関する使用をすることはできない。（この運用は今後の混み具合で変更あり）
  - ・ 予約には遅刻しないように。遅刻した場合、予約は認めない。
  - ・ 予約は午前・午後単位で行う。半月のうち一研究室当たり2日分まで（日中分の予約のみ）。
- 予約優先順位後、その日のうちに仮予約した日程をこの予約システムで入力してください（10分単位で予約可能）。入力後に予約完了とします。予約から3日以内に入力が無い場合にはキャンセルとみなします。
- 予約のキャンセルは予約日の前日までに行うこと。キャンセルによって空きが生じた場合、使いたい研究室は大塚研究室に連絡後、予約できる（このときも必ず予約システムに書き込むこと）。
- 週に一日、メンテナンスのための時間を設けている。この間は日中、夜間とも使用できない。

**FACSCanto II を使用するにあたって、次の事項に関しては特に気をつけること。**

- 使用の際、講習会に出席した者が適切な指導を行った後、大塚研究室担当者の技術確認を終了した者のみ、使用可能とする。

- 利用者の不手際によるトラブルと判断した場合、使用者に始末書の提出を課している。担当教授の印鑑を添え、必要事項を記入して大塚研究室まで提出すること。
- 飲食物の持込を固く禁止する。
- 使用後には周辺の後片付けを徹底すること。使用記録ノートに【氏名、所属研究室、使用開始時間・終了時間・使用累計時間】を記入して下さい。
- トラブルが発生した場合には放置せず、すぐに大塚研究室（内線5772）まで報告すること。また、直接装置業者とトラブル復帰の手続きを進めないこと。
- コンピューターに関して
  - ・データの保存は毎回測定ごとにCDに保存し持ち帰り、ハードディスクへの保存は行わないこと。ウイルス感染を避けるためUSBメモリの使用は禁止する。